

参考資料4

(参考)

平成30年 建設業における一人親方等の死亡災害発生状況（概要）

一人親方とは、労働者を使用しないで事業を行う者であり、本資料の「一人親方等」には、これに加えて中小事業主、役員、家族従事者を含めています。

表1. 工事の種類別 災害発生状況

	一人親方等	
	一人親方	
土木工事	16 (12)	4 (4)
建築工事	62 (63)	41 (38)
鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事	15 (18)	9 (9)
木造家屋建築工事	29 (22)	19 (17)
その他の建築工事	18 (23)	13 (12)
その他の建設工事	11 (23)	7 (9)
分類不能・不明	7 (5)	3 (0)
総計	96 (103)	55 (51)

表2. 事故の型別/起因物別 災害発生状況

	一人親方等	
	一人親方	
墜落、転落	53 (61)	32 (34)
屋根、はり、もや、けた、合掌	24 (19)	16 (12)
はしご等	7 (17)	3 (9)
足場	6 (13)	4 (9)
建築物、構築物等	6 (6)	2 (2)
その他の仮設物、建築物、構築物等	3 (0)	3 (0)
開口部	2 (2)	2 (1)
作業床、あゆみ板	1 (1)	0 (0)
地山、岩石	1 (0)	0 (0)
立木等	1 (0)	1 (0)
支保工	1 (0)	1 (0)
その他の動力運搬機	1 (0)	0 (0)
移動式クレーン	0 (1)	0 (1)
建設機械等	0 (2)	0 (0)
激突され	8 (2)	5 (0)
はさまれ、巻き込まれ	5 (10)	1 (4)
転倒	3 (5)	1 (1)
火災	3 (0)	1 (0)
飛来、落下	2 (5)	1 (2)
崩壊、倒壊	2 (2)	0 (1)
踏み抜き	2 (0)	1 (0)
おぼれ	2 (1)	0 (1)
高温・低温の物との接触	2 (1)	2 (1)
交通事故（道路）	2 (1)	2 (0)
交通事故（その他）	2 (0)	1 (0)
切れ、こすれ	1 (1)	1 (0)
有害物等との接触	1 (2)	1 (1)
感電	1 (3)	1 (1)
爆発	1 (0)	1 (0)
分類不能	2 (0)	2 (0)
その他	4 (9)	2 (5)
合計	96 (103)	55 (51)

* 厚生労働省調べ（都道府県労働局・労働基準監督署が把握したものを集計）

* 「一人親方等」の「等」は、中小事業主(34名)、役員(5名)、家族従事者(1名)、不明(1名)である。

* 死亡者数。()内は平成29年数値